

令和 4 年（2022 年）8 月 22 日

報道機関各位

横須賀市建設部みどり政策担当部長

「生物多様性のための 30 by 30 アライアンス」への参加について

このたび、環境省、経済団体、自然保護団体等を発起人とする「生物多様性のための 30by30 アライアンス」へ本市が参加しましたのでお知らせします。

1 30 by 30（サーティ・バイ・サーティ）について

2021 年の G7 サミットで、2030 年までに陸域・海域のそれぞれ 30% を保全・保護する国際目標「30 by 30（サーティ・バイ・サーティ）」が設定され、日本もこの取り組みを進めることを約束しています。

これを受けて環境省は、里地里山や企業の森など自然が保護・保全されている地域を自然共生サイト（OECM：Other Effective area based Conservation Measures）として認証を受けるよう、自治体や企業等に働きかけています。

2 生物多様性のための 30 by 30 アライアンスについて

- (1) 発足日 令和 4 年 4 月 8 日
- (2) 発起人 環境省を含めた産民官 17 団体（事務局：環境省）
- (3) 参加者 企業、自治体、NPO 法人等の 251 団体（8 月 4 日時点）
- (4) 趣旨ほか
 - ・ 30 by 30 目標達成に向けた取り組みをオールジャパンで進めるための企業・自治体・団体等による有志連合
 - ・ アライアンス参加者は 30 by 30 目標達成に向けた直接的な保全地域の確保または、保全活動の支援に取り組み、その内容を発信する
 - ・ 自然共生サイトの認証を受けるためにはアライアンスに参加する必要がある

3 今後の取り組み

市内で里山活動を進めている長坂緑地（里山ゾーン）と野比かがみ田緑地の自然共生サイト認証取得に向け取り組むとともに、30 by 30 への貢献につながる活動を進めていきます。

事務担当

建設部みどり政策担当部自然環境共生課 堀井
直通 046-822-8331 内線 2615